

伎舞歌森黒 りよだ会存保

二〇〇九年
三月三十一日
卯日

来年は「義経千本桜」に決定!

三月八日の太夫振舞で、来年の演目が「義経千本桜 伏見稻荷鳥居前の場・鮎屋の場」に決まりました。平成五年以来、十六年ぶりの上演となります。



演目を決める神饌の儀。選者は、お囃子担当の五十嵐誠一さんです。



神饌の儀の前に、選者は七杯半の水を浴びて体を清めました。

正月公演・酒田公演を開催!

二月十五日・十七日に正月公演、三月一日に酒田公演が開催されました。十七日は大雪となり、お客さんは雪中芝居を楽しむことができました。



二番狂言「鎌倉三代記 絹川村閑居の場」。歌舞伎三姫といわれる時姫が登場しました。



本狂言「吉例寿曾我 工藤館対面の場」。正月らしい、おめでたい演目でした。

御 礼

座長 佐藤 進一

日ごろより、黒森歌舞伎へご支援をいただき、感謝申し上げます。お陰を持ちまして、今年の公演も無事に終了することができました。

二月十五日は雨で大変でしたが、十七日はきれいに降り積もり、雪中芝居を存分に楽しんでいただけだと思います。

来年の演目が「義経千本桜 伏見稻荷鳥居前の場・鮎屋の場」に決まりました。有名で親しみやすい演目です。私自身も、十六年前に役者として権太役を演じた、思い入れがある演目です。ご期待ください。

黒森歌舞伎は、今では全国からお客さんがいらつしやるようになり、さまざまな方面から評価をいただき、またご支援をいただくこともできるようになりました。今公演でも、ご支援で購入した衣裳やかつらを使うことができ、役者たちも喜んでいきます。

黒森歌舞伎がここまで育つことができたのは、長年に渡ってさまざまな方に応援してきていただいた結果だと感じております。

我々は素人集団ではありますが、黒森歌舞伎を次の世代へ引き継ぐよう精一杯がんばりますので、今後とも応援をよろしくお願いいたします。

